

事業計画書（住民主体の地域内交通事業）

<p>団体名</p>	<p>白川振興会議</p>
<p>代表者役職・氏名</p>	<p>会長 小畑 けい子</p>
<p>事業内容</p>	<p>高齢化社会のなかで、地域での通院や買い物など近々の課題となっている。日常生活を支える最も身近な移動手段を確保するため、地域の皆さんが主体となった乗り合いの公共交通について勉強会やグループワーク・視察研修を実施し将来を見据えた地域の今後について意見交換をしていく。 また、恒例になった「白川夏まつり」「公民館事業」等に合わせた公共交通実証運行計画を策定することで地域住民の高揚にも繋がって行く。</p>
<p>事業により期待できる効果</p>	<p>地域交通は、地域活性化や少子高齢化と人口減少の進む観点からも重要な役割を担っている。 学習会等で今後、自家用車を運転できない高齢者等の移動手段として参加者が積極的な意見交換や情報交換の場として期待できる。 地域内公共交通実証計画が活性化を図られれば、高齢者等の公民館事業参加率アップに繋がり健康増進や引きこもりの予防にもつながる期待と効果があると考えます。</p>

収支予算書（住民主体の地域内交通事業）

団体名 白川振興会議

1 収入の部 (単位：円)

項目	予算額	摘要
人と地域が輝く未来共創交付金	500,000円	
以下余白		
計	500,000円	

2 支出の部 (単位：円)

項目	予算額	うち交付金充当額
事業にかかる経費	450,000円	450,000円
交付金事務に係る経費	50,000円	50,000円
以下余白		
計	500,000円	500,000円